

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 山口エコ・セ・トラの家

グループの名称 山口エコ・セ・トラの会

直近採択グループ番号 06-0348-0653

(グループ代表者)

代表者名 曾田 廣士 代表者印
代表者所属先 株式会社 トピア
代表者所在地 山口県山口市朝田131-1
代表者電話番号 083-928-5566

(グループ事務局)

事務局事業者名 株式会社 三和
事務局担当者名 平田 正和 印
事務局郵便番号 754-0002
事務局所在地 山口県山口市小郡下郷796-5
事務局電話番号 083-973-2829
事務局FAX 083-973-5321
事務局担当者E-mail m.hirata@sanwa-co.jp

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数 (必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		48	戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	48	戸			
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	3	戸			
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		20	戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	20	戸			
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		16	戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	16	戸			
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸			
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		6	戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	6	戸			
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸			
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		2	戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸			
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
		高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸		
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸		
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸		
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸				
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸				
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸				
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸				
	高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸			
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		2	戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸				
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸				
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		2	戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸				
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸				
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		20	戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	20	戸				
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸				
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		8	戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	8	戸				
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸				
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		0	棟				
				0	m ²					
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		0	棟	0		m ²		
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)		補助事業者へ参加の施工事業者に最低1戸分配し、その上で、申請可能な事業者に優先的に配分する。								
E. 平成29年度の執行状況 (必須)		長寿命型(長期優良住宅)								
		採択戸数	14	戸	交付申請戸数	13	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸
		高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
		高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
		採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)										
採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸		
優良建築物型										
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸		
採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²		

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 山口エコ・セ・トラの家	(地域型住宅供給対象地域) 山口県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 山口エコ・セ・トラの会	(結成年) 2011年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0348-0653	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	○高齢者にもやさしく、安全で安心して暮らすことが出来る「バリアフリー」住宅(段差の解消だけでなく、部屋の温度差をなくすなど温熱のバリアフリーも考慮する) ○設計住宅性能評価「高齢者への配慮:等級3」以上の仕様とする。 ○日射、通風に配慮した設計とし、防災瓦(瓦屋根の場合)や風の影響を受けにくい屋根材を使用するなど台風対策を行う。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	○山口県産材を使用した「木の香りとぬくもり」を感じる住宅 ○台風対策を行い、太陽の光と風を受けるパッシブな設計、自然エネルギーの利用を考えた住宅 ○夏は通風、冬は日射を取り入れることを考慮した設計とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	○対象の住宅を建てる地域の景観を考慮したデザインとする。	○
④①～③の背景	○本州の西端に位置する山口県は、台風や梅雨前線などによる被害を受けることがある。(特に台風は、九州方面、朝鮮半島方面、四国方面のどの地域を通っても強風域に入る) ○概して温暖な気候ではあるが、夏は湿度が高く暑い日が続き、冬は0℃以下になることも多く、温度差が比較的大きい特性を持っている。 ○高齢者の割合が年々増加し、住宅においても早急な高齢者対策が必要である。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	○住宅を建てることだけでなく、維持管理を中心とした家を守る仕組みをもって、メンテナンスからリフォームまで一貫した取組を行い、個々の住宅をブランド化させることだけでなく、会の取組自体をブランド化させる活動を行う。	◎
イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: ○検討部会において使用建材の統一を図るため、推奨建材リストの作成を行う。	◎
①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: ○検討部会において標準仕様の検討を行い、より汎用性のある標準仕様書を作成し、設計の合理化・効率化を図る。	◎
②-1 建材・資材調達共同化	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: ○理事・事務局にて検討 年間3・4回程度	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある → 内容: ○仕様書に基づいた見積書及び工程管理表を作成し施工主へ提示、説明する。 ○消費者の信頼性確保と工事の進捗管理の為、施工記録・顧客コミュニケーションシステムを全棟に採用する。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある → 内容: ○山口エコ・セ・トラの家は住宅瑕疵担保責任保険法人である株式会社あんしん保証の認定する認定品質住宅とする。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある → 内容: ○第三者機関の検査を利用する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある → 内容: ○見積書の内容について施工主に金額の根拠を説明する。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある → 内容: ○仕様書に基づいた見積書及び工程管理表を作成し施工主へ提示、説明する。 ○消費者の信頼性確保と工事の進捗管理の為、施工記録・顧客コミュニケーションシステムを全棟に採用する。	◎
c		
① 週休2日制の導入の取組	■ ない □ ある → 内容:	
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない ■ ある → 内容: ○山口エコ・セ・トラの会として現場管理・大育成のカリキュラムを組み勉強会を開催	◎
③ 社会保険への加入	■ ない □ ある → 内容:	
④ 安全及び健康の確保のための取組	■ ない □ ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	○補助事業に関する提出書類の見直しと共通事項記入済書式の作成により、事務手続きの合理化・効率化を図る。 ○山口エコ・セ・トラの会のパンフレット及び山口エコ・セ・トラの家のパンフレットの作成、WEBサイトを活用した情報の発信、現場見学会の開催、更にエリアごとの地域イベントの開催など、山口エコ・セ・トラの会、並びに山口エコ・セ・トラの家のPRを引き続き行い、地域での認知度の向上を目指す。	◎

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 山口エコ・セ・トラの家	(地域型住宅供給対象地域) 山口県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 山口エコ・セ・トラの会	(結成年) 2011 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0348-0653	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄	
a	① 住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○施工中の写真の撮影必須箇所の指定・蓄積書類の指定を行う。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○山口エコ・セ・トラの家は全棟共通の住宅履歴情報サービス機関を利用する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○事務局への履歴情報預かり票の提出を必須とする。	◎
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○点検時期を指定する。(1年・3年・5年・10年・15年・20年・25年・30年の実施)	◎
		②-2 補修の共通ルール	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○事務局が用意した維持管理計画に基づく点検完了報告書の提出。	○
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○維持管理の考え方とガイドラインを教材に維持管理の考え方と実施方法について勉強会を開催する。講師事務局 年間5回程度	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○引き渡し後の住宅のメンテナンスやリフォームの相談会をエリアごとで行う(県内で10回程度) 相談受付 事務局・施工事業者	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○維持管理に関するワーキンググループを設置し、共通ルールを作成する。事務局・理事 年間3・4回程度	◎	
⑤ その他の維持管理の手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○住まいの管理手帳を利用し、施工業者・施主が一体となって維持管理に取り組む。	◎		
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○グループ構成員の廃業・倒産時は相談窓口を事務局とし、重要説明事項を義務付ける。	◎	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○講師 住宅瑕疵担保保険法人 年間5回程度	◎	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		○作成した共通ルールを基に、既存住宅に対する維持管理・メンテナンスを行い、性能向上リフォームへ繋げるための勉強会を開催。	◎	

エ. グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○長期優良住宅の設計講習会・ゼロエネ・低炭素・性能向上認定住宅に対する外皮・一次エネルギー講習会の開催。講師 事務局・外部講師 年間5回程度	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○山口エコ・セ・トラの家は住宅瑕疵担保責任法人である櫛住宅あんしん保証の認定する認定品質住宅とする。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○瑕疵保険検査結果確認書・検査完了証を現場ごと事務局にて確認。	◎
	③-1 需給計画の策定	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○会員の技術レベルに合わせた定期的な講習会の開催	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 52 今年度の参加目標人数 5	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 18 今年度の参加目標人数 10	○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○実施団体と連携し、当会の事務局においても講習会の案内を積極的に進める。	◎
c	① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○制震工法に関する勉強会を開催する。	◎
	② 新たな技術等の開発	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		○リフォームに関する取り組みマニュアルとリフォーム工事施工技術者指針を活用し引き続き知識・技術の共有を図る。	◎

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 山口エコ・セ・トラの家	(地域型住宅供給対象地域) 山口県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 山口エコ・セ・トラの会	(結成年) 2011年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0348-0653	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成30年度対応方針】		
a	地域材利用に関する	◎、○ 記入欄
①	共通 ルール(必須)	◎
②	地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	◎
③	標準的な地域材の使用部位(必須)	◎
④	地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	
<p>◎品質確保を目的とし、構造材(土台・柱・梁・桁)の含水率は25%以下とする。(推奨はJAS材) ○主要構造材の「70%」以上を産地証明のなされた山口県産材とする。 ○羽柄材の「50%」以上を産地証明のなされた山口県産材とする。</p> <p>土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</p> <p>【補足】地域材供給の流れ ○一部の施工グループの構成員においては、建材流通を介さずにプレカッタ業者から直接地域材の供給を受ける場合がある。</p>		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○昨年度の実績をもとに山口エコ・セ・トラの家1棟当たりで使用される木材の量を算出し、今年度の供給予定戸数において使用される地域材の予定量を把握する。
c	①-1 畳の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
	①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
	①-3 襖の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
	①-4 障子の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○国土交通省の『和の住まいのすすめ』のとりどり地域の伝統的なデザインについて勉強会をする。
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○国土交通省の『和の住まいのすすめ』のとりどり地域の伝統的なデザインについて勉強会をする。
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○地域の景観を損なわないような設計とする。
	④ 和の住まいの要素を取り入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○国土交通省の『和の住まいのすすめ』のとりどり和の要素を取り入れた住まいについて勉強会をする。
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	
カ. その他		
【平成30年度対応方針】		
	東日本大震災の復興に資する取組	◎、○ 記入欄
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 山口エコ・セ・トラの家	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 山口県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	<small>(グループの名称)</small> 山口エコ・セ・トラの会	<small>(結成年)</small> 2011 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0348-0653	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
<div style="border: 1px solid black; height: 750px; width: 100%;"></div>		